

●編集・発行  
 富里地域ふるさとづくり協議会・広報部  
 富里近隣センター  
 〒277 柏市富里2-4-4 TEL 73-9531  
 ●印刷 (有)常盤印刷 TEL 03 (3241) 8910



こんな上手な絵が描けたらなあ…

## —第10回 文化祭—

### 自信作408点

(11/5~7)  
文化部



文化祭に於ける古本の売  
 上げ一三、八〇〇円は、見  
 童向けの本を購入させてい  
 ただきます。有難うござい  
 ました。

総務部

アンケート  
 ◎文化祭をご観覧いただ  
 いた印象はいかがですか。  
 ☆よい 一一四名  
 ☆まあまあ 二六名  
 ☆回答なし 一五名

出品者 二五九名  
 出品数 四〇八点  
 来場者 二九六名

### 多様化した参加作品



## …敬老演芸会… (11/16)

保健福祉部

種も仕掛もあります



今年の敬老演芸会も多く  
 の方で賑わいました。  
 舞踊に、歌に、マジック  
 等々、意気もびつたり。  
 日頃の練習の成果を、ここ

ぞとばかりに、芸達者が勢  
 ぞろい。  
 客席では、皆さんが、な  
 ごやかな雰囲気の中熱心に  
 見入っていました。

### お年を忘れて大熱演



## 視察研修旅行

(11/11)  
協議会

熱心に交す質疑応答



神奈川県茅ヶ崎市浜須賀会館  
 参加者39名

# 心温まる給食サービス

一人暮らしのお年寄りに (10/20)



## 福祉・ネットワーク

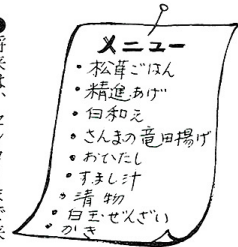
今年から始まった給食サービスも五回目を迎えました。お昼前から、おじいちゃん、おばあちゃん達が連れそって、楽しそうに集まって来られました。ボランティアの皆さんは、朝早くから、お料理作りに

## お年寄りの声

とても楽しみに待っています。  
こんなに、品数多くは、家では食べられません。いつもは一、二品です。いつも一人で食べているので、大勢で食べるのは楽しいです。  
●お年寄りのことを良く考えて、味付けがしてあり、塩分、糖分ひかえめで、感謝しています。  
●昼食でこんなに沢山食べたから、夕食は、少し節約しようかな。  
●こんなにしていたら、本当に有りがたいことです。

## ボランティアさんの声

●お年寄りの皆さんが、とても喜んで下さり、会話が楽しみです。  
●和気あいあいとお友達も出来て、楽しみなながら、料理の勉強もできます。  
●自分の家庭でやっている以外の料理の発見がある。  
●ボランティアの中でも若い方が参加され、いずれ自分も年を取り、その時は給食を頂くことになると言っていました。



●将来は、センターまで来て頂くのではなく、お宅まで届けられることを目指しています。それには人員が増加出来ればいいなあ！

## 「とみさと会」として発足

私は友人から誘われて、市の教育福祉会館での給食ボランティア「みのり会」に参加させて頂いておりますが、そんな関係から富里

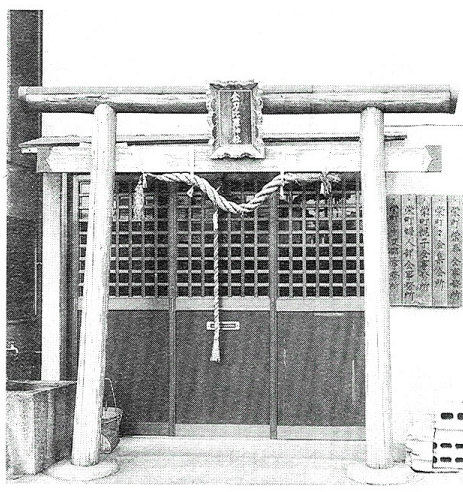
## 栄町 金子てる子

地区での当事業のお手伝いを依頼され、私のいささかの経験を生かせればと頑張る心算で取り組みました。然し、果して人容が揃うのが最初の心配ごとでしたが、幸い二十名のボランティアが参加され「とみさと会」を発足させて頂き和氣認識のうちに段取りを進めることが出来ました。

## 吾が町の話

### 「栄町・金刀比羅神社の由来」

栄町の春は、四月一〇日の金刀比羅神社の祭礼と共にやってきます。それに続く七月の夏祭り。  
町会役員および組長さんが、料理や飾り付けを手際よく進め、盛大なお祭りとなります。ふれあい運動会等で発揮される栄町の団結力は、金刀比羅様の行事を通じて培われたのでしょうか。  
さて、その由来を栄町の先輩方に伺いました。



初めて「栄町」と名付けられました。  
当時は新世帯ばかりで、活気にあふれていましたが、次々と不幸な事が起り、町内の一人心痛事となりました。県道の改修の際、塚の道を道路が通り、神様が立腹されたのではないかと、町内有志で相談の上、中村氏に土地を寄贈して頂き、現在地に金刀比羅神社をお祭りしました。  
当時は奥の方に杜がありその前にゴザを敷き重箱に御馳走を持ち寄り、桜を眺めながら酒を酌交して祭を祝ったとか。  
●丹羽要三郎氏(丹羽靴店先代)が町会長の時、町会内に集会所が必要と痛感され、寄付金や三年間の積立に尽力され、昭和四二年現在の二階建の神社が建立されました。一階は金刀比羅様を祭り、二階は豊敷の集会所となっています。神様の上を人が踏まないようにとの工夫もされています。  
●栄町のコミュニケーションセンターとして、これからも、増々、重要な存在となるでしょう。

## 歩こう会

体育部 吉岡成生

(11/14)



巣鴨とげぬき地藏と 六義園古河庭園散策

近頃老人の原宿と言われている巣鴨の「とげぬき地藏」は丁度この日が、四の

日で縁日に当り、大混雑の参道は大にぎわい。橙色の「富里」の旗を目印に三十二名の一行は、迷い子にならぬ様にと、人をかきわけて参詣しました。  
天気も予報ほど悪くなく、朝のうちの小雨もあがって、本郷の八百屋お七の墓で有名な「吉祥寺」「円性寺」を経由して、駒込の「六義園」に到着。紅葉シーズンどんぴしゃりの日本庭園の景観を満喫しました。時間と、脚にまだ余裕があったので、更に近くの「古河庭園」へと足をのばしました。

取り敢えず、本年は遇数月の第三水曜日に実施することにし、第一回を四月二日に行ないました。お陰様でお年寄りの皆様に喜んで頂けたのではないかと受けとめております。  
回を重ねるごとに、予算のこと、容器のこと、お年寄りに喜んで頂ける献立内容のこと等々、いくつもの難題も浮んで参りましたが、その都度、並木会長をはじめ

めネットワークの皆様のご理解を賜わり、ひとつとクリア出来ておりますこと、ボランティアの一員として、心から感謝申し上げます。  
私共は給食に先立ち、全員で献立会議を持ち、栄養面、品数はもとより季節感を盛り込んだ工夫をするなど、真剣な意見交換を行なっております。

おり、我が家の食事に上にならぬように、多勢で和やかにはげむこと、自分自身の勉強にもなること、隔月でなく毎月実施に移行できたらと考えますが、次年度の課題として、当地区ネットワークの一層の充実を願っております。

## 編集後記

本年度のメイン行事、運動会、文化祭、視察研修旅行もお陰様で無事終了しました。一面は文化祭、敬老演芸会、視察研修を報告し、二面は、(ネットワーク)一人暮らしのお年寄りへの、「給食サービス」を特集しました。